

軽自動車における 自動車検査証の二次元コードの不具合について

軽自動車検査協会では、平成31年1月4日の軽自動車検査業務電子情報処理システムの更改に伴い、自動車検査証等に印刷する二次元コードを3個から6個に追加し、更改前から既存の3個のコードについては、仕様に変更がない旨ご連絡をさせていただいているところですが、更改に伴い特定の条件下において出力された自動車検査証等の二次元コードのコード1に、意図しない仕様変更がされていたことが判明いたしました。

本件につきましては、1月29日に改修を終えております（一部の出張検査場については、2月6日までに改修完了。）が、関係者の皆様にご迷惑おかけしたことをお詫び申し上げます。

なお、当該二次元コードが読み取れないなどの不具合がございましたら、軽自動車検査協会にお問合せ頂くようお願い致します。

（情報システム部 情報管理課 代表：03 - 5324 - 6611）

不具合内容の詳細については、以下のとおりとなります。

1. 不具合内容

自動車検査証等の右下に印刷された二次元コードのうち、二次元コード1の内容が特定のケースにおいて誤ったものとなっております。具体的には、該当する車両が一般車(型式指定番号・類別区分番号が無い車両)の場合に、正しくは固定の半角空白埋めとするべきところが、空白を除去された状態にて二次元コード1が印刷されておりました。

番号 00001 自動車検査証 平成 31年 1月 4日 軽自動車検査協会の印

車台番号	交付年月日	初年度検査年月	自動車の種別	用途	車体の形状
軽自動車 580 あ 1234	平成 31年 1月 4日	平成 31年 1月	軽自動車	乗用 自家用	ステーションワゴン [003]
型式番号	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量	長さ 幅 高さ
H82W-123456	4人	—kg	880kg	1100kg	339mm 147mm 169mm
車名	型式	原動機の型式	燃料の種類	燃料消費率	前軸重 後軸重 形式指定番号 類別区分番号
三菱 [313]	DBA-H82W	3G83	ガソリン	0.65L	440kg 440kg
使用者	氏名又は名称	軽自動車 一部			
	住所	東京都港区虎ノ門1丁目1-1 [12345 1234]			
所有者	氏名又は名称	使用者と同じ			
	住所	使用者住所と同じ			
使用の本拠の位置 使用者住所と同じ					
有効期間の満了する日	備考 【東京】 継続検査 平成27年度燃費基準20%向上達成車 平成22年度燃費基準50%向上達成車 平成10年騒音規制車 近接排気騒音規制値96dB マフラー加速騒音規制適用車** 【24年度税制】平成24年5月1日 新車検査 免税措置済み* 【自動車重量税額】¥2,500 本州税非適用* 【走行距離計表示値】10,000km (平成31年4月30日)* 【受検種別】持込検査車 【検査時の点検整備実施状況】点検整備記録簿記載なし 【受検形態】その他(使用者以外の者により受検が代行された場合)**				
平成 33年 1月 4日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					

OCR01-0001



二次元コード1

正しい設定内容

K02 軽自動車 5 8 0 あ 1 2 3 4 H82W-123456

誤った設定内容

K02 軽自動車 5 8 0 あ 1 2 3 4 H82W-123456

- : 半角空白
- : システムID
- : バージョン番号
- : 輸出整理番号
- : 車両番号
- : 車台番号
- : 型式指定番号
- : 類別区分番号

半角空白埋めすべきところが、空白除去されている

2. 不具合原因

二次元コード1を生成する際に不要な右側空白除去処理を行っていたことが原因でした。なお、型式指定番号・類別区分番号がある車両につきましては、二次元コード内に値が設定されるため、正しい設定内容となっております。

3. 不具合による影響

空白が除去されている以外に設定値の誤り等はありませんでしたが、二次元コード1の読み取りを行うシステムを構築されており、ご利用されているシステムの仕様が、半角空白埋めされていることを前提とした処理が組まれている場合、エラーとなり正しく読み込みが行えない状況が生じます。

4. 不具合のある自動車検査証等が出力された期間

本不具合は平成31年1月4日より稼働を開始しているシステム更改開発過程にて作りこまれたものであり、更改後のシステムにて出力された自動車検査証等において発生しております。また、本不具合の原因となった端末用アプリケーションは平成31年1月29日に既に改修を行っておりますが、出張検査場設置の端末は稼働状況に応じ順次適用されることから、最大で平成31年2月6日までは、不正な二次元コード1が印刷された自動車検査証等が出力される可能性があります。

そのため、不具合のある自動車検査証等が出力された期間は以下のとおりとなります。

平成31年1月4日～平成31年1月28日（出張検査場のみ最大で平成31年2月6日まで）

5. 不具合の対象となった検査証等の種類

不具合の対象となった検査証等の種類は以下のとおりとなります。

- A) 自動車検査証
- B) 限定自動車検査証
- C) 自動車予備検査証
- D) 自動車検査証返納証明書
- E) 輸出予定届出証明書
- F) 検査記録事項等証明書
- G) 検査記録事項等証明書 現在記録